

活動名	真鶴モデルロケット教室
-----	-------------

貢献・連携類型	1. 地域連携・協力
---------	------------

報告者	航空宇宙工学科	学科	職位	教授	氏名	高橋 賢一
-----	---------	----	----	----	----	-------

概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。

モデルロケットを通して、地元の子どもから一般まで、航空宇宙および科学技術に対する興味と正しい知識を持ってもらうとともに、宇宙開発で地域の活性化を図ることを目的とし、モデルロケットイベントを開催した。このイベントでは、日本モデルロケット協会、神奈川大学、ものづくり大学、横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校とともに真鶴町の小学生と中学生の約20名に対してモデルロケット教室を実施し、基礎講座、モデルロケットの製作、打ち上げまでを行った。また、町民向けに、高高度または大型ロケットの打ち上げ展示も行った。

今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。

この活動では、地域の活性化に貢献し、新たなイベントとして定着することが期待できる。また、モデルロケットの普及にも貢献した。

対象・相手先	真鶴町在住の小学生から高校生
--------	----------------

協定書・依頼の有無（具体的に記入）	真鶴町の民間企業からの依頼
-------------------	---------------

実施日時	令和7年3月29日（土）・30日（日）
------	---------------------

場所	真鶴町町民センター、まなづる小学校
----	-------------------



本学からの参加者  
 未来博士工房／日大ロケット研究の教員及び学生

